

2025 年 5 月 14 日

大阪公立大学 教職員並びに学生各位

エネルギー管理統括者
(エネルギー管理企画推進者)

2025 年度 公立大学法人大阪の省エネルギー活動について

今年度も各キャンパスにおいて省エネルギー推進委員会が開催され、従来の取組に加え、エネルギー管理統括者からの呼びかけにより、新たな省エネ取組について議論されました。

その結果、各キャンパスにおいて次の省エネ取組を行うことが確認されました。こうした取組のように、教育・研究に支障を及ぼさない範囲で、実験装置等の運用方法を改善して省エネルギー化を進めることは、新たな投資を必要としないことから、最初に取り組む課題です。

なお、従来の取組については、各キャンパスの省エネルギー推進委員会から周知されますので、ご確認ください。

記

取組項目

- ① 日常的な取組み
 - ・適切な換気を確保した空調機の運転
 - ・昼休みや不在時などにおける照明消灯の徹底
- ② 集中取組期間における取組み
 - ・クールビズ、ウォームビズの実施及び適正な室温設定
<夏季>ノーネクタイ、ノージャケット (設定温度は 28°C を目安とする)
<冬季>暖かい服装、ひざ掛け等の活用 (設定温度は 20°C を目安とする)
 - ・脱炭素アクション (省エネ) ポスター掲示による意識啓発
- ③ 未使用講義室の照明・空調オフ
 - ・講義担当教員への電源オフ協力依頼
 - ・警備業者への巡回時の電源オフ協力依頼
 - ・自動運転制御設定の見直し
- ④ 実験装置等スイッチオフの徹底
 - ・可能な範囲で実験を行わない夜間・休日・長期休暇等は電源を切る
 - ・対象機器の特定し、当該機器等にその旨の明示する
- ⑤ エネルギー使用量・料金等の「見える化」
エネルギー管理企画推進者は、各キャンパスの毎月のエネルギー使用量および料金を前年同月と比較し、「SDGs サイト」および「データで見る大阪公立大学」に掲載する
またこれらの情報は定期的に各部局へ通知する

以上